

修了確認期限経過後の更新講習修了確認申請書

（教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律（平成19年法律第98号）附則第2条第3項第3号の確認申請書）

大阪府教育委員会

更新講習の最も早い修了（履修）認定年月日

平成〇〇年〇〇月〇〇日

（この事例では平成30年8月10日）から2年以内の申請のみが有効になります。

フリガナ氏名 ナニワ ハナコ 浪速 花子	生年月日 昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日
現住所 大阪市〇〇区〇〇町〇-〇 電話番号 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	申請時点での本籍地を記入してください 本籍地 大阪 都道 府 県
勤務（予定）校・機関	職名

教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令（平成20年文部科学省令第9号）附則第9条第1項の規定により、教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律（平成19年法律第98号）附則第2条第3項第3号に規定する確認を受けること

「勤務校・機関」「職名」は、教員として勤務していない（予定もない）方は記入不要。

（ただし教員でない方は、現住所が大阪府内でないと大阪府教委へ申請できないので注意。）

1 有する免許状（この表の下にある記載例を参考にしてください。）

種類	免許状番号	授与年月日	授与権者	免許状に記載の氏名	免許状に記載の本籍地
幼稚園教諭2種	平2幼2第0000号	平3.3.31	大阪府教育委員会	浪速 花子	大阪府
中学校教諭1級音楽	め昭55中1普第0000号	昭56.3.25	和歌山県教育委員会	中河内 花子	〇〇県
<p>所持するすべての教員免許状について記載してください（例えば認定こども園勤務で、幼稚園1種免許状以外にも小学校など他の教員免許状を所持する場合などは、すべて記載する）。</p> <p>ここに書いてはいけないもの ・司書教諭 ・保育士証 ・栄養士免許など</p> <p>お持ちの免許状の記載内容が申請時点の氏名・本籍地と異なってもそのまま申請することができます</p> <p>免許状に記載された氏名、本籍地を記入ください</p>					
【記載例】	高等学校教諭1種国語	平20高1第0000号	大阪府教育委員会	大阪 花子	大阪府

※ 記載欄が足りない場合は、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付してください。

2 修了又は履修した免許状更新講習

事項	開設者	修了（履修）認定年月日	対象免許種
必修領域	〇〇短期大学	平成30年 8月10日	現在の職に応じた受講が必要です
選択必修領域	開設した大学等の名称を記入（「開設者」とは大学や法人を指すので、学長名・講座名は書かない。）	平成30年 8月10日	
選択領域	〇〇大学 公益財団法人△△機構 〇〇大学	平成30年 8月26日 平成30年 8月31日 平成30年 8月10日	

- 備考1 免許状の写し、授与例法の一部を改正する更新講習免除証明書
- 2 開設者が発行する
- 3 「対象免許種」に

更新講習開設者から発行された「免許状更新講習修了（履修）証明書」に記載されている履修認定年月日（通常は時間数欄の横の欄に記入されている日付が該当します）を記入してください

教育公務員特例法の一部を改正する法律（平成19年法律第98号）附則第2条第3項第3号に規定する確認を受けること（複数に〇印を記入することも可。）。

「対象免許種」に「教」を記入する場合は、養護教諭免許状に対応する講習であれば「養」、栄養教諭免許状に対応する講習であれば「栄」に〇印を記入すること（複数に〇印を記入することも可。）。